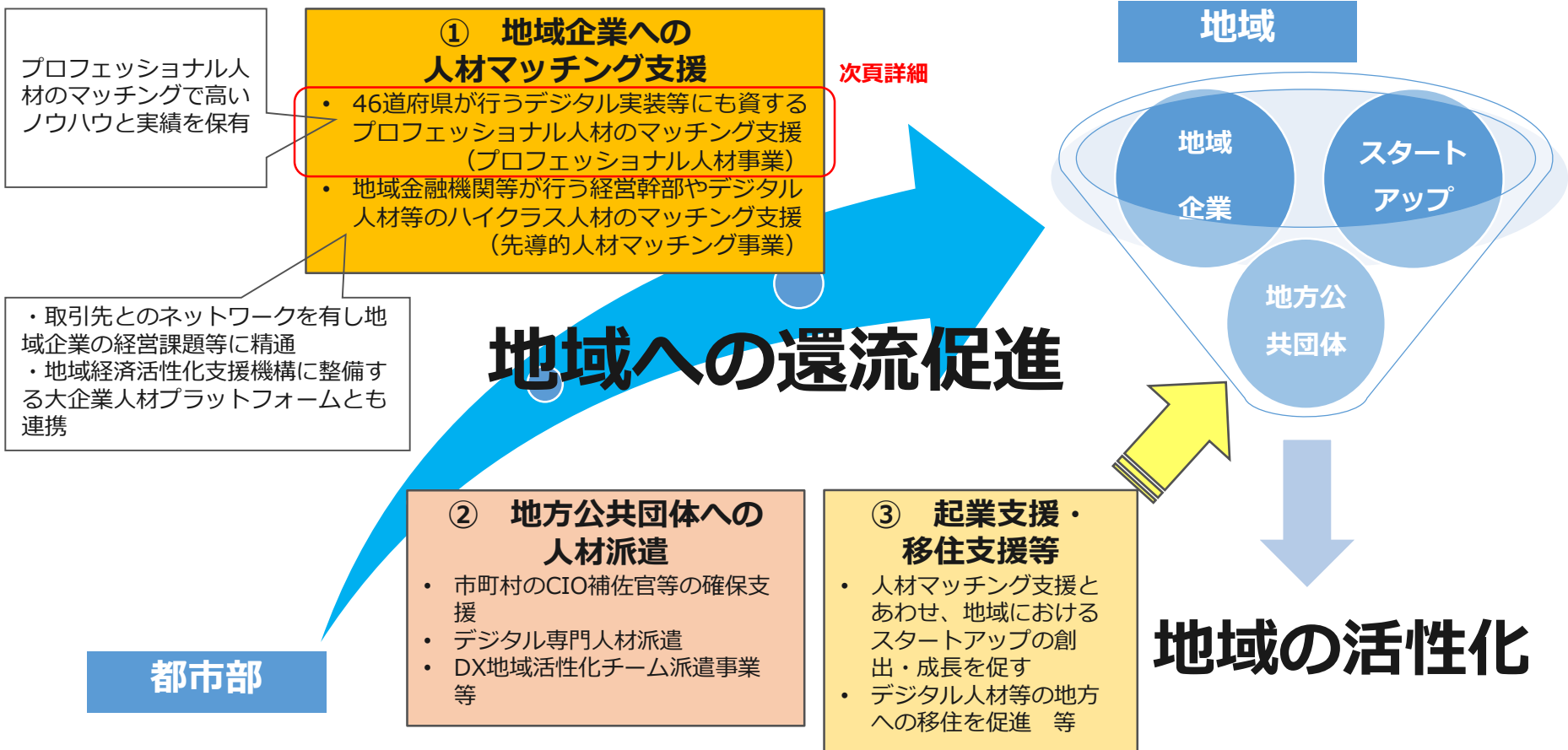


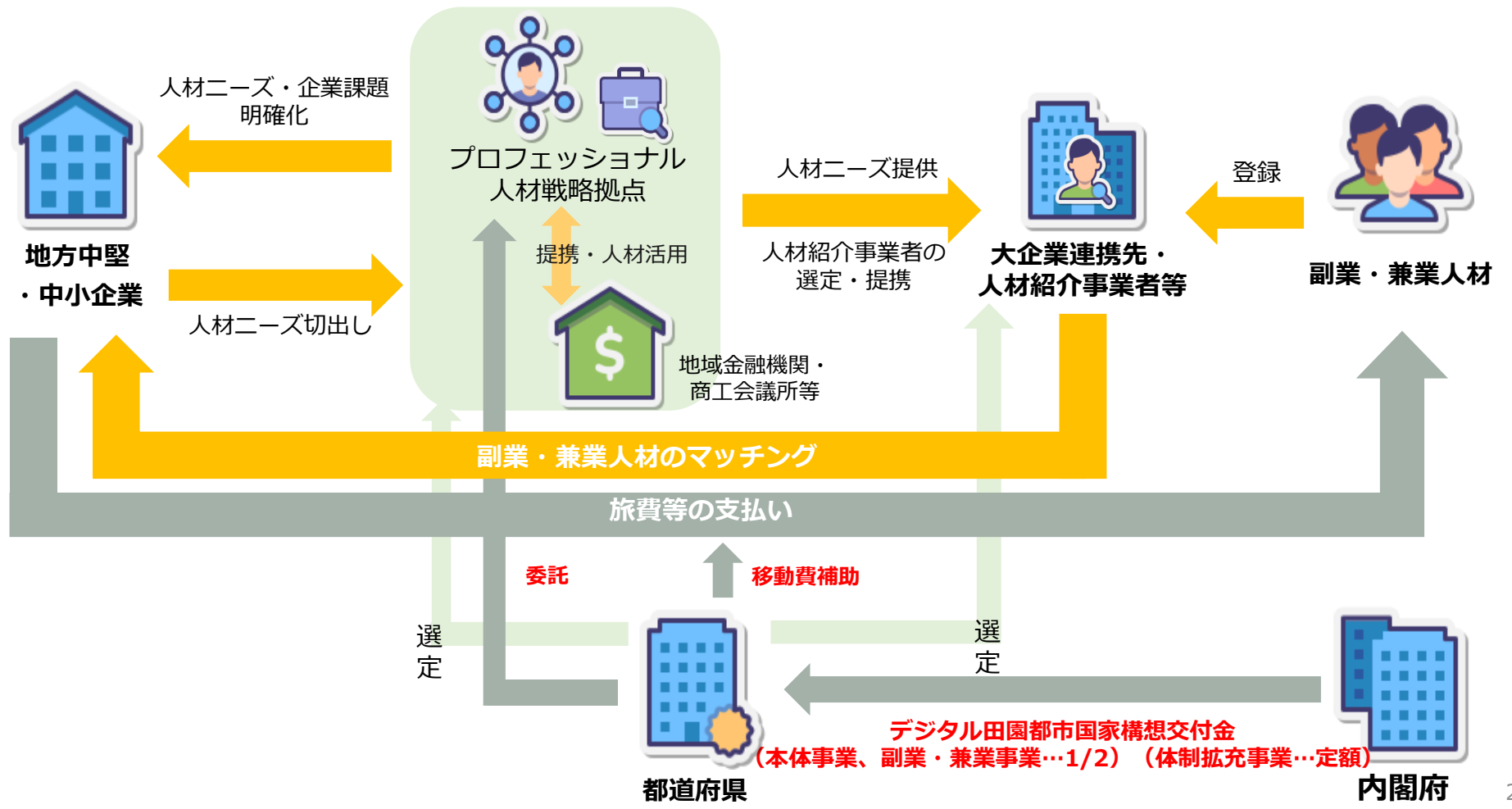
デジタル人材地域還流戦略パッケージ

- 地域へのデジタル人材等の還流と地域人材市場の育成、マッチングビジネスの早期市場化・自立化を図ることを目的に、『デジタル人材地域還流戦略パッケージ』を集中的に実施。
 - ① 地域企業への人材マッチング支援：プロフェッショナル人材戦略拠点と、地域金融機関、株式会社地域経済活性化支援機構が緊密に連携して行う取組を強化するとともに、スタートアップの実情を把握するベンチャー・キャピタルやスタートアップ専門の職業紹介事業者等とも連携し人材マッチングを支援
 - ② 地方公共団体への人材派遣：地域課題解決において中核的な役割を担う地方公共団体に対するスキルの高い外部人材の派遣を促進
 - ③ 起業支援・移住支援等：デジタル等を活用した地域の社会的課題の解決を目指す起業等を支援



プロフェッショナル人材事業

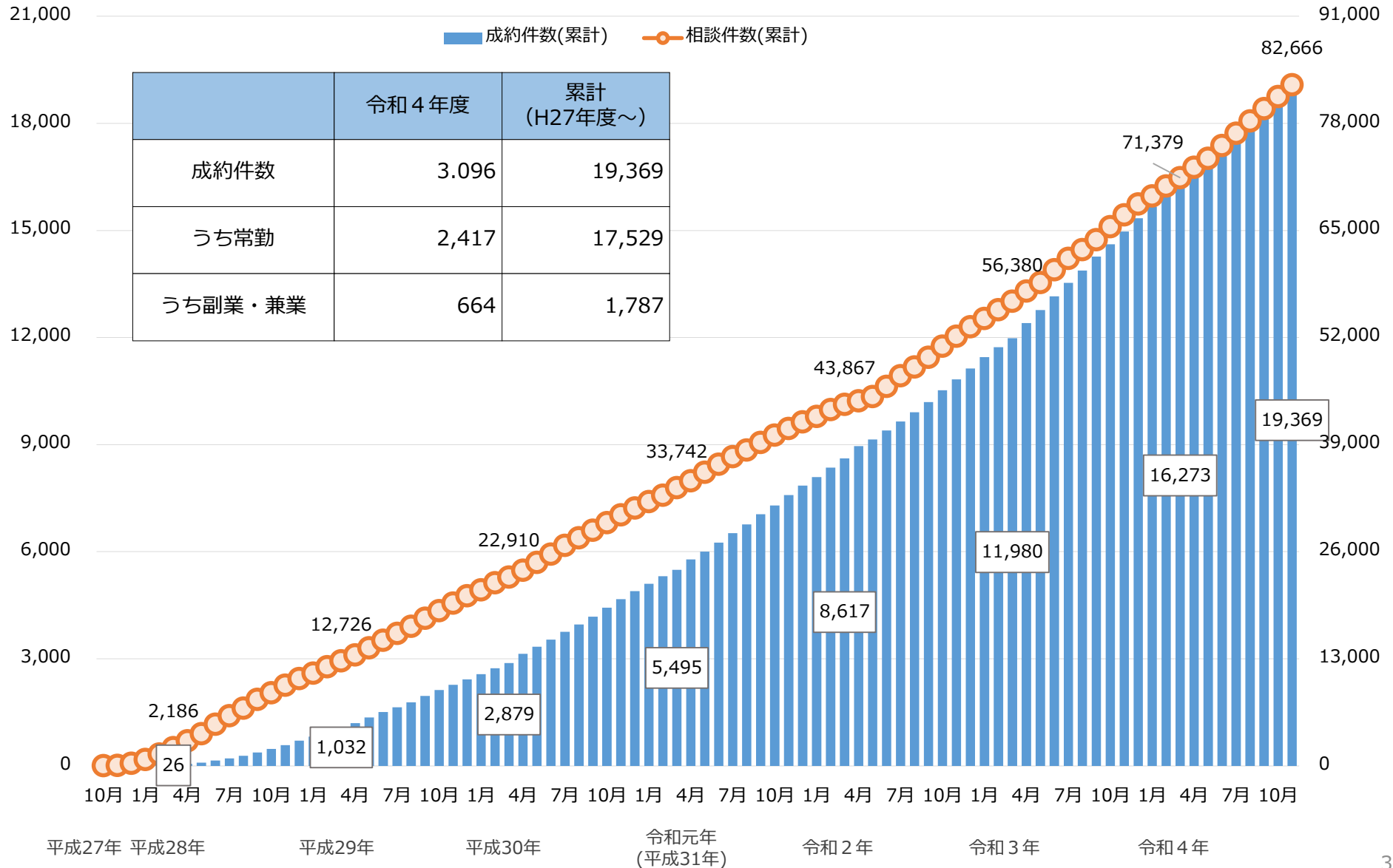
- プロフェッショナル人材事業は、各道府県のプロフェッショナル人材戦略拠点（以下、「プロ拠点」という。）において、地域企業の経営戦略策定支援等を通じてプロフェッショナル人材をマッチングし人材面での経営支援機能を担うものであり、地域企業の経営力向上・競争力強化に資することを目的に行う、地域企業の振興施策である。
- 国が各都道府県に設置したプロ拠点における運営事業経費を支援することで、プロ拠点は地域経済の動向、地域における産業活性化の方針等を踏まえ、地域企業の経営力向上・競争力を強化するために、潜在成長力のある地域企業に対して経営戦略の策定支援やデジタル化推進にも資するプロフェッショナル人材の活用支援活動、副業・兼業の活用促進など、地域の実情や課題に応じた特色ある取組を行う。



成約件数と相談件数の推移(累計)

(成約件数)

(相談件数)



プロフェッショナル人材事業型（新設）のポイント

要 旨

- デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を深化・加速化する観点から、デジ田総合戦略にも盛り込んだ戦略の中心的政策の一つとなる「**デジタル人材地域還流戦略パッケージ**」を**実行していくことを企図して、新たにプロフェッショナル人材事業型を創設**
- 都道府県が行う**地域企業のDX推進のためのデジタル人材の地方への還流促進**の取組等を強化

Point① 事業実施期間

- ✓ 5か年計画の「デジ田総合戦略」の期間中において推進していく必要があること、また、デジタル活用等の新たな分野の取組を浸透させていくためには、相当の期間を要すると考えられることから**事業実施期間を従来の“3か年度”から“5か年度以内”**としている

Point② 評価基準

- ✓ 基礎項目を「自立性」「官民協働」「政策間連携」「デジタル社会の形成への寄与」、付加項目を「地域間連携」とする
- ✓ 特に「自立性」については、事業実施期間における各道府県内の人材マッチング市場の状況・見通しを踏まえた、**同期間後の施策の方向性（中長期的な方針の検討状況）を議論いただきたい趣旨**

Point③ デジタル化推進

- ✓ デジタル人材の地方への還流促進の取組強化（**地域企業のデジタル化推進のための取組**）のための体制拡充に要する経費（人件費）に対して、**定額で支援を行う**

Point④ 副業・兼業の推進

- ✓ これまでも地域外から副業・兼業人材を受け入れる地域企業に対して、当該人員に支給する移動費の支援を行っているが、本交付金では、**地域企業のデジタル化推進に関するマッチング案件である場合には、補助率及び補助上限額の引き上げを可能とする**

<参考> 事業の変遷

